



西濃の風

岐阜県立西濃高等特別支援学校
学校だよりR2 第6号
令和2年6月19日 発行

○学校再開！ 新しい生活様式で、新しい学校生活を送ります。

6月1日に学校が再開し、3週間が過ぎました。毎朝の健康観察もしっかりと行うことができ、マスク着用や手洗いなどの感染症予防対策も定着してきました。しかし、油断することなく、また、熱中症予防にも合わせて取り組むために、引き続き、一人一人が責任ある行動や望ましい考え方を生活していくことが重要です。

さて、7月1日（水）から、通常日課による学校生活となります。朝1時間早く行動しなければなりません。すでに起床時間を早めている人もあると思いますが、通常より遅く起きている人は、就寝時間・起床時間を早めて体のリズムを整えるようにしましょう。7月の大垣市の日の出時刻は、おおよそ4時45分前後です。『早起きは三文の徳』とあるように家を出るまでの時間に余裕をもち、新聞を読んだり、季節を味わったりしては？

○1年生 ー専門科目の学習が始まりましたー

必須専門科目『喫茶サービス』の学習が始まりました。校内の施設「喫茶実習室」で、来客へ飲み物とモーニングセットの提供をします。まずは、接客の基礎である、接客8大用語をはっきりと言えるように、また、場面に応じて適切に使えるように身に付けます。最初は恥ずかしそうでしたが、次第に大きな声で、また、表情にも気を付けて発していました。

4つの専門コース（工業、食品、環境、福祉）についても、学習が進んでいきます。

○2年生 ー選択した専門コースの学習に前向きですー

2年生は、自分で選択した2つのコース（福祉コースは1つのみ選択）の学習に取り組んでいます。すでに実技内容も始まり、テキパキと取り組む姿が頼もしいです。また、新しい科目『ビジネス情報』が始まり、コンピュータ操作やソフトについての学習をします。基礎技術を身に付けて、それを活用し、パン販売のポスターやチラシなどの作成も行います。

○3年生 ー専門コースの高度な内容に取り組んでいますー

3年生は、自分で選択したコース（1つ）の学習に取り組んでいます。2年間の積み上げがあり、機器の扱いや実習中の動きについては、『さすがは3年生だ！』と多くの先生から称賛されています。また、卒業後の就労を見据えて、選択したコースでの学習や関連の実習先での現場実習を通して、就職先の選定をしていきます。挨拶や返事、時間を守っての行動、実習中の様子など、1・2年生の手本として頼りになる存在となっています。

○学校生活並びに学校行事は、新しい生活様式や考え方で進めています。

例年のように実習や学校行事を行うことは難しいですが、工夫をしながら思い出に残る取り組みを進めたいと検討をしています。保護者の皆様へのお知らせは随時していきますので、ご理解とご協力をお願いします。

■梅雨の時期の気象情報・天気予報への意識を高めよう！！

梅雨の時期は、天気の変化が激しく、予想以上の雨が降ったり、警報などの気象情報の発表も増えます。安全に登下校するために、気象情報を確認すること、毎日の天気を把握し対応することなど、自分で情報を収集するようにしましょう。

自転車通学の人は、雨合羽を常備（いつも持ち歩くこと）したり、公共交通機関を利用する人は、折りたたみ傘を持ってくるよう、自分で対策をするようにしましょう。